

## 商品名 ハベカシン注射液200mg 医薬品基本情報

薬効	6119 その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの	一般名	アルベカシン硫酸塩注射液
英名	Habekacin	剤型	注射液
薬価	5830.00	規格	200mg 4mL 1管
メーカー	Meiji Seikaファルマ	毒劇区分	(劇)

### ハベカシン注射液200mgの効能・効果

肺炎、敗血症

### ハベカシン注射液200mgの使用制限等

- 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴
 

記載場所	使用上の注意
注意レベル	禁止
- 腎機能障害、大量投与、長期間投与
 

記載場所	使用上の注意
注意レベル	慎重投与
- アミノグリコシド系抗生物質による難聴の家族歴、難聴の家族歴、アミノグリコシド系抗生物質による難聴、難聴、経口摂取の不良、全身状態の悪い、非経口栄養、重篤な基礎疾患、重篤な合併症、重症筋無力症、腎機能障害、肝機能障害、クエン酸水和物で抗凝固処理した血液を大量輸血された
 

記載場所	使用上の注意
注意レベル	注意

### ハベカシン注射液200mgの副作用等

- 腎機能異常、聴力障害
 

記載場所	用法・用量
頻度	頻度不明
- 難聴、第8脳神経障害、急性腎障害、重篤な腎障害
 

記載場所	重大な副作用
頻度	5%未満
- ショック、痙攣、眩暈、耳鳴、耳閉感、汎血球減少
 

記載場所	重大な副作用
頻度	0.1%未満

4. AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、LDH上昇、 $\gamma$ -GTP上昇、BUN上昇、クレアチニン上昇、蛋白尿、カリウム異常、電解質異常、過敏症、発疹、貧血、白血球減少、血小板減少、好酸球增多、下痢	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 黄疸、浮腫、血尿、そう痒、発赤、発熱、尋麻疹、下血、軟便、腹痛、恶心、嘔吐、食欲不振、疼痛、硬結、ビタミンK欠乏症状、低プロトロンビン血症、出血傾向、ビタミンB群欠乏症状、舌炎、口内炎、神経炎、頭痛、手指しびれ感、全身倦怠感	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. 眩暈、耳鳴、難聴、第8脳神経障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 急性腎障害、重篤な腎障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 汗血球減少、貧血、白血球減少、血小板減少、好酸球增多	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
10. 第8脳神経障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
11. ビタミンK欠乏症状、急性腎障害、重篤な腎障害、呼吸抑制、第8脳神経障害、出生仔の発育遅滞、腎障害、出血傾向、聴覚障害、前庭障害、神経筋遮断症状、呼吸麻痺、硬結	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

## ハベカシン注射液200mgの相互作用

1. 薬剤名等 : 腎毒性及び聴器毒性を有する薬剤	発現事象	腎障害及び聴器障害が発現・悪化	投与条件	-
	理由・原因	両薬剤ともに腎毒性、聴器毒性を有する	指示	原則禁止
2. 薬剤名等 : 腎障害を起こすおそれのある血液代用剤	発現事象	腎障害が発現・悪化	投与条件	-
	理由・原因	アミノグリコシド系抗生物質の血中への蓄積、近位尿細管上皮の空胞変性	指示	希望禁止
3. 薬剤名等 : ループ利尿剤				

	<b>発現事象</b> 腎障害及び聴器障害が発現・悪化	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> アミノグリコシド系抗生物質の血中濃度の上昇、腎への蓄積	<b>指示</b> 希望禁止
4. 薬剤名等 : アミノグリコシド系抗生物質		
	<b>発現事象</b> 腎障害及び聴器障害が発現・悪化	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> 腎機能が未発達	<b>指示</b> 注意
5. 薬剤名等 : 麻酔剤		
	<b>発現事象</b> 呼吸抑制	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> 両薬剤ともに神経筋遮断作用を有しており、併用によりその作用が増強	<b>指示</b> 注意
6. 薬剤名等 : 筋弛緩剤		
	<b>発現事象</b> 呼吸抑制	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> 両薬剤ともに神経筋遮断作用を有しており、併用によりその作用が増強	<b>指示</b> 注意
7. 薬剤名等 : 腎毒性を有する薬剤		
	<b>発現事象</b> 腎障害が発現・悪化	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> 両薬剤ともに腎毒性を有する	<b>指示</b> 注意
8. 薬剤名等 : クエン酸水和物で抗凝固処理した血液を大量輸血された		
	<b>発現事象</b> 呼吸麻痺、神経筋遮断症状	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> -	<b>指示</b> 注意

## ハベカシン注射液200mgの配合変化

1.	薬剤名等 : セフォペラゾンナトリウム・スルバクタムナトリウム注射剤	
	<b>発現事象</b> 白濁、沈殿	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> -	<b>指示</b> 禁止
2. 薬剤名等 : セファゾリンナトリウム注射剤		
	<b>発現事象</b> 白濁、沈殿	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> -	<b>指示</b> 禁止
3. 薬剤名等 : フェノバルビタール注射剤		
	<b>発現事象</b> 白濁、沈殿	<b>投与条件</b> -
	<b>理由・原因</b> -	<b>指示</b> 禁止

4. 薬剤名等 : D-マンニトール注射剤
- |       |       |      |    |
|-------|-------|------|----|
| 発現事象  | 白濁、沈殿 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -     | 指示   | 禁止 |
5. 薬剤名等 : ブロムヘキシン塩酸塩注射剤
- |       |       |      |    |
|-------|-------|------|----|
| 発現事象  | 白濁、沈殿 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -     | 指示   | 禁止 |
6. 薬剤名等 : ヒドロコルチゾンコハク酸エステル注射剤
- |       |       |      |    |
|-------|-------|------|----|
| 発現事象  | 白濁、沈殿 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -     | 指示   | 禁止 |
7. 薬剤名等 : 塩化カルシウム水和物注射剤
- |       |       |      |    |
|-------|-------|------|----|
| 発現事象  | 白濁、沈殿 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -     | 指示   | 禁止 |
8. 薬剤名等 : ドキソルビシン塩酸塩注射剤
- |       |       |      |    |
|-------|-------|------|----|
| 発現事象  | 白濁、沈殿 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -     | 指示   | 禁止 |
9. 薬剤名等 : アンピシリンナトリウム注射剤
- |       |                |      |    |
|-------|----------------|------|----|
| 発現事象  | アミドを形成し本剤の活性低下 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -              | 指示   | 禁止 |
10. 薬剤名等 : アンピシリンナトリウム・クロキサシリンナトリウム注射剤
- |       |                |      |    |
|-------|----------------|------|----|
| 発現事象  | アミドを形成し本剤の活性低下 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -              | 指示   | 禁止 |
11. 薬剤名等 : イミペネム・シラスタチンナトリウム注射剤
- |       |                |      |    |
|-------|----------------|------|----|
| 発現事象  | アミドを形成し本剤の活性低下 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -              | 指示   | 禁止 |
12. 薬剤名等 : セフメタゾールナトリウム注射剤
- |       |                |      |    |
|-------|----------------|------|----|
| 発現事象  | アミドを形成し本剤の活性低下 | 投与条件 | -  |
| 理由・原因 | -              | 指示   | 禁止 |
13. 薬剤名等 : ピペラシリンナトリウム注射剤

発現事象	アミドを形成し本剤の活性低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

14. 薬剤名等 : フロモキセフナトリウム注射剤

発現事象	アミドを形成し本剤の活性低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

15. 薬剤名等 : ラタモキセフナトリウム注射剤

発現事象	アミドを形成し本剤の活性低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量  
医薬品データベースの決定版 『DIR』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.